



新商品を試食

県立広島大学と和泉光和堂(米麦工房21めぐみ)の共同研究により開発された、庄原市産有色米を全粒利用した糖化液の製造技術の移転調印式とこれを活用した商品発表会が4月12日、食彩館しよばらゆめさくらで開催されました。

この共同研究は、県立広島大学の研究者が所有する知的資源と市内にある地域資源を活用し、研究成果を商品化・事業化へ結び付け、地域へ還元することで地域活性化を図ることを目的に、市が実施している「庄原市県立広島大学研究開発助成事業」を活用して取り組まれたものです。



記者発表の様子

地元産の有色米(古代米・紫黒米)を活用した新商品「しよばらゆめさくら」は、小麦粉クッキーやパンに比べ、ポリフェノールや食物繊維を多く含んでいることや、紫の色鮮やかな商品となっていることが特徴で、庄原の新たな特産品として米麦工房21めぐみ(食彩館しよばらゆめさくら内)や国営備北丘陵公園などで、今月から本格的な販売が行われます。

今後も、産学官連携や研究開発助成事業の成果などを活用した新たな商品化・事業化による地域活性化に向けた取り組みを推進していきます。

企画課

地元産を活用した新たな特産品の商品化 技術移転調印式および商品発表会



西城小学校の入学式の様子

平成24年度児童生徒数一覧表

平成24年4月1日現在		(単位:人)						
学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
庄原小学校	小学校	69	67	62	58	73	44	373
永末小学校	小学校	6	7	8	14	9	4	48
高小学校	小学校	8	7	8	9	6	11	49
峰田小学校	小学校	11	6	5	5	10	5	42
板橋小学校	小学校	27	25	25	17	23	20	137
東小学校	小学校	27	19	23	25	32	26	152
山内小学校	小学校	9	7	15	8	9	9	57
川北小学校	小学校	2	4	2	2	3	5	18
西城小学校	小学校	24	16	22	24	12	20	118
美古登小学校	小学校	16	11	6	14	2	12	61
小奴可小学校	小学校	6	3	3	13	7	8	40
八幡小学校	小学校	8	2	7	5	6	6	34
栗田小学校	小学校	1	5	4	3	3	3	19
東城小学校	小学校	44	45	49	46	49	57	290
口南小学校	小学校	6	9	6	15	13	12	61
口北小学校	小学校	4	5	9	6	4	6	34
高野小学校	小学校	18	15	13	11	22	13	92
比和小学校	小学校	10	7	12	7	9	10	55
総領小学校	小学校	10	11	14	18	17	19	89
小計		306	271	293	300	309	290	1,769
庄原中学校	中学校	159	133	168				460
西城中学校	中学校	25	21	35				81
東城中学校	中学校	60	73	54				187
口和中学校	中学校	17	27	17				61
高野中学校	中学校	18	18	22				58
比和中学校	中学校	17	5	12				34
総領中学校	中学校	10	14	12				36
小計		306	291	320				917
総合計								2,686

市内の小・中学校入学式が4月6日に24校で、4月9日に2校で行われました。

24人が入学した西城小学校では、名越睦子校長が「『あいさつをする』『いい返事をする』『運動をする』『笑顔で仲良くする』『お話を聞く』『あいさつ』『えおを頑張り、一人一人が自分のよいところや持ち味を生かして』『学びいっばい』『笑顔』『いっばい』『元気』『いっばい』に大きく伸びていってください」とお祝いの言葉を贈りました。

在校生94人を代表して6年生の柳生ななせさんが「皆さんが入学してくるとの楽しみに待っていました。分からないことは何でも聞いてください。これから一緒に仲良く楽しい学校生活を送っていきましょう」と言葉を述べ、その後、全員で歓迎の歌「1年生になったら(西城小学校バージョン)」を歌いました。

本年度、小学校へ入学した新1年生は市内全体で306人、中学1年生も306人です。

育課 指導

新一年生は小・中いずれも306人 市内の各小・中学校で入学式

民課 生活

高齢者の消費者被害の防止を図る 高齢消費者等被害防止講習会



基調講演する庄原警察署の沖田係長

地域で高齢者と日常的に接する機会が多い民生委員児童委員、ケアマネージャー、ヘルパー、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員を対象にした「高齢消費者等被害防止講習会」を3月9日、庄原市ふれあいセンターで開催し50人が参加しました。

市と県が主催するこの講習会は、日常の啓発、被害の発見・通報など、消費者被害の防止のために必要な知識を身に付けてもらうことを目的としています。

まず「悪質商法の手口と被害について」と題して、庄原警察署生活安全刑事課の沖田博泰係長が悪質商法の具体例を挙げながら講演。続いて、「消費者被害の防止と見守りについて」と題して、広島県消費生活課の木村伸一主幹による講演が行われました。

木村主幹は「地域の絆を強くし、お互いに見守りあつていくことが悪質な業者から狙われにくい地域となる」と話していました。

参加者は「具体的な事例を聞いて大変参考になった。訪問の際には、安否の確認だけでなく、こういった事例なども話していかうと思う」と話していました。

市民生活課は、出前トークなどによる啓発活動や、契約トラブルなどの消費生活相談をお受けしています。ご相談は、お気軽に庄原市消費生活センター(☎0824-73-1228)まで。

水道課 環境政策課

災害時に迅速適正な対応を図るために し尿・浄化槽汚泥収集運搬に関する協力協定締結



調印する滝口季彦市長

市は、災害時に被災した家屋のし尿汲み取りや浄化槽の清掃・修繕が行える体制を整えるため3月28日、市内のし尿処理業者5社と災害時におけるし尿などの収集運搬業務にかかる協力協定を締結しました。協

定期期間は平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間です。

これにより、協定期間中に災害が発生した場合、設置される災害対策本部によって被災家屋のし尿汲み取り、浄化槽の汚泥収集などの業務が必要と判断された場合、協定業者による応援協力を無償で受けることが可能になります。

市は、今後も災害時に迅速かつ適正な対応がとれるよう体制の整備を進めていきます。

総務課

新しい風を吹き込みます！ 新入職員に辞令交付

年度始めの4月2日、庄原市役所で新入職員の辞令交付式を行いました。本年度の採用職員は、男性13人、女性7人の計20人。

式で滝口季彦市長は一人一人に辞令を手渡し、「常に市民の目線に立ち、謙虚な気持ちで仕事に励んでほしい」と訓示しました。

新入職員を代表して、女性児童課に配属された岩木孝憲さんが「全体の

奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います」と宣誓しました。



一人一人に辞令が手渡される